



観光交流館

からんころん 便り

第 131 号



桐の花・実

2022 年(令和 4 年)
2 月 February

からんころん ニュース

コロナを吹っ飛ばせ!!「ミニ雪まつり」開催について

雪と火のまつりの代替企画として、町民限定での「冬のマルシェと花火大会」の開催を予定しておりますが、先ごろ県内全域に「非常事態宣言」「まん延防止等重点措置」が発令されたことをうけ、今後の感染状況を見ながら、2月中旬の「お知らせ版」にて開催の有無をお知らせすることになりました。

～イベントの内容(予定)～

【会 場】宮下地区商店街

【開催日】2月26日(土)
15:00～18:00

【臨時営業】

- ・ Samp Son
- ・ 役場互助会のお店
- ・ からんころん茶屋

「みやした蕎麦と豆腐の会」16:00～18:00

【花火大会】

打上げ開始時間 18:00～(15分程度)

聖火リレーと同じ場所から打ち上げられます

花火店：赤城煙火店(塩川町)

会津で初めての冬の花火を打ち上げたのは三島町の雪と火のまつりなのだそうです。その当時から現在もお世話になっている花火屋さんです。



“三島町特産品販売” EC サイトまもなく開設

令和2年度より新型コロナウイルス感染症支援事業として開始、夏・冬の贈り物シーズン等に合わせて期間限定で実施してきましたが、通年対応できるよう、この度通販専用サイトをつくりまもなく運用を開始予定ですので、お待ちください。

今まで同様にメール・Fax・電話でのご注文も承ります。

先月末までとしておりました特産品販売につきましても、引き続き承りますので、ぜひご利用ください。

「道の駅尾瀬街道みしま宿」営業再開

大規模な空調工事の為、約1か月間休業となっておりましたが、2月6日(日)より営業を再開いたします。

リニューアルした道の駅をぜひご利用ください。

からんころんをご利用いただく町内・町外の皆さまへ 新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください。

- ・入館時にはマスクの着用・体温測定・アルコール消毒の徹底、名簿へのご記入をお願いいたします。
- ・短い滞在時間(15～30分程度)でのご利用をお願いいたします。
- ・お飲み物はテイクアウトのみで提供させていただきます。自分のために、みんなのために
- ・館内では2m以上離れてのご利用をお願い致します。
- ・館内はお客様が来館される毎に換気やアルコール消毒を行います。



2月のからんころん茶屋

営業日	出店者	メニュー
26・27日(土・日) 時間 11:00～14:00 ※売切れ次第終了	みやした そばと豆腐の会 ※お通しの手作り万五郎 豆腐は、しばらくお休み いたします	・もり蕎麦 ・冬限定田舎けんちゃんそば 並 盛 大 盛 特 盛 特々盛 
8・9日(火・水) 15・16日(火・水) 22・23日(火・水) 時間 11:00～14:00 ※売切れ次第終了	小松さんの 『まかなひや』	・日替わり ランチメニュー 

三島町関連のイベント情報

2/6 営業再開／道の駅尾瀬街道みしま宿

【中止】映画「万引き家族」上映会／交流センター山びこ

2/26 【予定】すってんコロリンピック／桑原スキー場

【予定】コロナを吹っ飛ばせ!!「ミニ雪まつり」／宮下商店街
SampSonやからんころん茶屋の夕方の臨時営業も予定しております

【開催中のイベント・キャンペーン】

現在開催中のイベント・キャンペーンはございません

～スタッフのつぶやき～

早いもので今年も大寒を迎え、暦上では「冬の最後を締めくくる半月」となりました。さて、三島町で迎える冬も2度目となりましたが、今年の冬もたくさんの果物に囲まれる毎日です。りんご、柿に始まり、ゆず、かりん、イチゴなど、様々な果物を相手にシロップづくりをしています。中でも印象的だったのは人生で初めて挑戦した『かりんシロップ』でした。どことなく桃やりんご、梅のような風味を感じますが、飲んだ感想は人それぞれ。既知の味に置き換えて説明したがるのは、私が大人になってしまったからでしょうか？改めて、未知の味に遭遇する面白さ・楽しさを思い出した冬となりました。(深澤)

今年度も新聞や雑誌でご紹介いただきました

先月末、日本経済新聞「日経プラスワン」『何でもランキング「雪の鉄路 息をのむ絶景」ランキング』で、JR只見線が第5位に選ばれました。写真は第一只見川橋梁です。



2022(令和4)年1月29日(土)発行



5 只見線 (会津若松—小出)

今秋にも全線営業再開



<540> 豪雪の秘境を走る。豪雨で不通になっている福島県内の会津川口—只見(27.6km)は今秋にも全線開通する見通し。「雪景色は只見線に尽きる。水墨画のような絶景に目を奪われる」(高田さん)。特に「山奥を30分近く走る六十里越(福島—新潟の峠)は圧巻」(瀬端さん)。只見川を何度も鉄橋で渡る。「見ても撮っても良しの絶景路線」(山崎さん)。鉄橋の景観は「川と森と雪が織りなす格別の美しさ」(矢野さん)で人気が高い。①会津松原—会津西方(第一只見川橋梁) 普通列車(奥会津郷土写真家、星賢孝氏)②会津柳津—会津川口(只見川)、只見—大白川(六十里越)③<https://tadami-line.jp/>

JR只見線はこれまでも、数々のランキングで上位に選ばれています。

- ・2003年 日経プラスワン「雪景色のきれいなローカル線」ランキング／第3位
- ・2008年 日経プラスワン「紅葉の美しい鉄道路線」ランキング／第1位
- ・2014年 楽天トラベル 旅行好きが選ぶおすすめローカル列車ランキング／第5位
- ・2016年 日経プラスワン「鉄道橋」ランキング 第一只見川橋梁／第3位
- ・2016年 鉄道コム×鉄道旅行誌「旅と鉄道」共同企画「好きな JR ローカル線ランキング(東日本編)」／第1位
- ・2019年 NHKクールジャパン「外国人が選ぶ日本マル秘観光地スペシャル、コロナが終息したら行ってみたい場所は？」／第2位

その他、いろいろなテレビや雑誌でもご紹介いただいています。

2021年の掲載記事の一部をご紹介します。

ノジュール9月号 只見線沿線町村の紹介

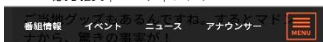
田舎暮らしの本10月号 三井康二さんの紹介



週刊現代 宮下アーチ3橋(兄)弟の紹介



徳光雅英 | ブログ | アナウンスルーム



NHKはまなかあいづ 小学校前の菜の花畑



福島中央テレビ ぶらカメ「三島町編」 宮下地区、アーチ3橋(兄)弟など